

8 高齢者世帯

65歳以上の高齢者のいる世帯では、「単独世帯（一人暮らし世帯）」が増加

65歳以上の親族のいる一般世帯は、48,872世帯で、前回調査と比べて819世帯（△1.6%）減少しています。また、一般世帯総数に占める割合は51.9%で、平成27年調査から過半数を超えています。（表8-1、図8-1）

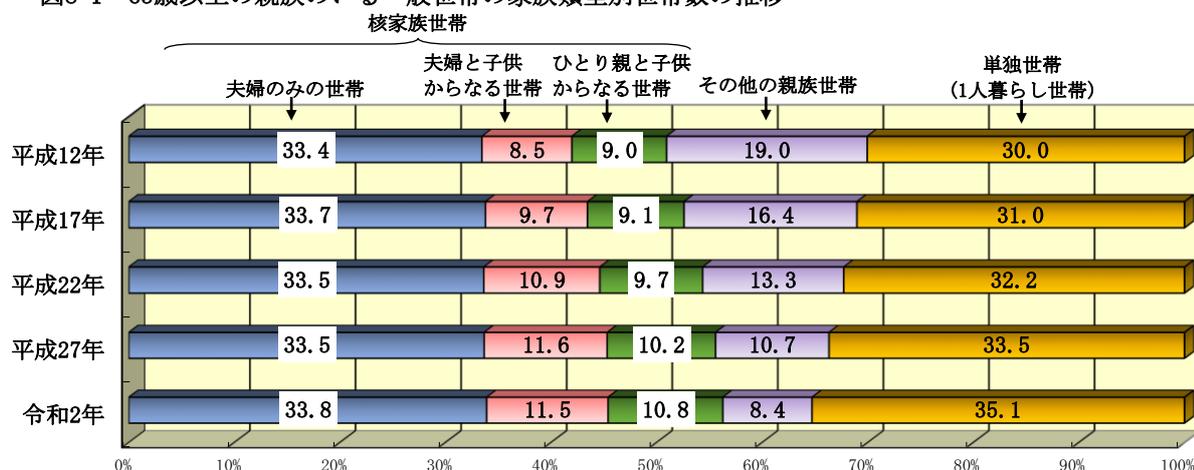
表8-1 65歳以上の親族のいる一般世帯の家族類型別世帯数の推移

家族類型	65歳以上の親族が一般的世帯					家族類型別割合（%）				
	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
65歳以上の親族のいる一般世帯	30,075	43,589	46,798	49,691	48,872	(38.1)	(43.9)	(47.5)	(51.1)	(51.9)
核家族世帯	15,303	22,897	25,351	27,522	27,399	50.9	52.5	54.2	55.4	56.1
夫婦のみの世帯	10,049	14,709	15,685	16,671	16,508	33.4	33.7	33.5	33.5	33.8
夫婦と子供からなる世帯	2,559	4,207	5,124	5,770	5,601	8.5	9.7	10.9	11.6	11.5
ひとり親と子供からなる世帯	2,695	3,981	4,542	5,081	5,290	9.0	9.1	9.7	10.2	10.8
その他の親族世帯	5,708	7,128	6,234	5,323	4,115	19.0	16.4	13.3	10.7	8.4
単独世帯（一人暮らし世帯）	9,026	13,504	15,051	16,670	17,176	30.0	31.0	32.2	33.5	35.1

※（ ）内の数値は、「一般世帯総数」に占める「65歳以上の親族が一般的世帯」の割合を示す。

※ 「65歳以上の親族のいる一般世帯」には、「非親族を含む世帯」及び「不詳」を含む。

図8-1 65歳以上の親族のいる一般世帯の家族類型別世帯数の推移



「一人暮らしの高齢者」は、17,176人で、前回調査と比べると506人(3.0%)増加となり、また、65歳以上人口に占める割合も22.7%と、前回調査の21.9%と比べると0.8ポイント上昇しています。男女別にみると、男性が5,158人、女性が12,018人で、女性が男性の約2.3倍となっています。また、65歳以上人口に占める「一人暮らしの高齢者」の割合は、男性が16.0%、女性が27.6%となっています。（表8-2）

表8-2 一人暮らし高齢者数

男女・年次	65歳以上人口	65歳以上の単身者数	65歳以上の人口に占める割合（%）
(総数) 平成12年	43,555	9,026	20.7
17年	64,140	13,504	21.1
22年	70,210	15,051	21.4
27年	76,204	16,670	21.9
令和2年	75,706	17,176	22.7
(男) 平成12年	17,466	1,760	10.1
17年	26,120	2,840	10.9
22年	29,033	3,490	12.0
27年	32,004	4,487	14.0
令和2年	32,156	5,158	16.0
(女) 平成12年	26,089	7,266	27.9
17年	38,020	10,664	28.0
22年	41,177	11,561	28.1
27年	44,200	12,183	27.6
令和2年	43,550	12,018	27.6